

5/4
早稲

男性襲われ重体 容疑の元部下逮捕

愛知「コロナで困窮」

二日午後九時二十分ごろ、愛知県大府市長草町蛸ヶ脇、工務店役員坂野旭さん(三〇)宅で「知らない男が入ってきて息子が殴られて血だらけになっている」と坂野さんの母親(六〇)から一九番があった。坂野さんは意識不明の重体で、母親

も階段から突き落とされた上、頭を殴られて頭蓋骨骨折の重傷を負った。

県警は三日、借金返済を免れるため坂野さんをハンマーのようなもので襲ったとして、強盗殺人未遂の疑いで、坂野さんの元部下の男を逮捕し、東海署に捜査本部を設置。捜査本部によると「新型コロナウイルス感染症拡大で仕事が少なくなり、金に困っていた。頭を

めがけて思い切り何度も振り下ろしたが、殺すつもりはなかった」と供述し、容疑を一部否認している。

男は、フィリピン国籍の土木作業員サントス・ロビ―容疑者(三〇)＝同県西尾市駒場町公田池田。逮捕容疑は二日夜、ハンマーのようなもので坂野さんの頭を殴るなどし、左大脳挫傷などの大けがを負わせた疑い。